

有限会社 伊藤燃設 リフォームラボ ITONEN

三重県桑名市江場 508-2

TEL 0594-22-1778 FAX 0594-82-6855

URL: <http://www.itonen.jp>

「素人の目線、主婦の目線を大切に提案しています」

伊藤 美香
(奥様)



ら、まずはお客様と十分に話し合いを重ね、その中でお客様が思い描いておられるイメージ、潜在的なニーズをできる限り引き出すように心がけています。

伊藤(美) もちろん、お客様からご要望を伺うだけでなくこちらからも色々と提案させて頂いています。例えば、主婦にとって一番の悩みである収納。玄関にクローゼットがあれば出掛けるときに着るコートやゴルフバッグなどを収納できて便利なのですが、男性の目線だと実際にどのような収納があれば便利なのかというのがなかなか見えてこないんですね。そこで私がお客様と同じ主婦の目線で快適性、利便性を追求した提案をさせて頂いているんです。

村野 そうして主婦ならではの視点からリフォームを提案してくれるというのはお客様にとっても嬉しいでしょうね。

伊藤 また、最近ではリフォームによるシックハウスが大きな問題となっています。そこで、当社ではホルムアルデヒドの発生量が少ない資材を選択し、解体後

に出た廃材は分別回収・分別処理を行うなど、安全性にも細心の注意を払った上でリフォームを行っています。

村野 人にも環境にも優しいリフォームを実現されているわけですね！

伊藤 はい。先ほど申し上げたようにリフォームをしようにもどうすれば良いかわからないという方はたくさんおられると思いますが、当社は相談会やイベントなどもよく開催していますので、是非気軽に足を運んで頂いて何でも相談してもらえればと思います。

村野 リフォームを考えていても、実際に電話をかけたり店に向かうというのはなかなか勇気がいるもの。しかし、相談会やイベントだと気軽に覗けますし、お客様にとってもありがたいと思います。

伊藤(美) ただ社長はときどき、突然「一

週間後に相談会を開催するから準備をして」と言ってくることがあるんです。そのときは大変ですね(苦笑)。

村野 (笑)。最後に将来の展望を。

伊藤 安心・快適・安全なリフォームをご提案することで、お客様に豊かな暮らしをお届けするのが当社の目標。その目標に向かって今後もスタッフ一丸となってより高度な技術・専門知識の習得に努め、最終的には人にも地球環境にも優しい、化学物質ゼロの家を実現したいですね。また、私は経営者を中心とした会に参加していて、そこで研修を受けたり情報を交換したりしています。全国規模の会ですから同業でも営業範囲が重ならず色々と教えてくれますし、刺激を受けることも多いんですね。そういった仲間たちと切磋琢磨しながら、地域の皆様、協力業者さん、スタッフがともに幸せになれる会社を築いていきたいと思っています。

(2010年12月取材)



弟の伊藤算朗氏を交え、ゲストインタビュアーの村野武範氏とともに記念撮影

COLUMN

地域の人々の幸せな暮らしを願って

▼『リフォームラボ ITONEN』として本格的にリフォーム全般を手掛けるようになった際、伊藤社長はまずあることに取り組んだという。それはイベントの開催だ。その理由について、社長はこうに語る。「リフォームというのは形があるものではありませんから、まずは地域にしっかりと根を張り地元の皆さんに名前と顔を知って頂くことが大切だと考えたんです」。そして社長は、一人でも多くの人に来てもらえるようにとイベント会場内でパンやお菓子の販売、包丁研ぎサービスなども実施。チラシを配って告知していたことも手強いイベントには大勢の人が集まった。「すぐに仕事に結び付くものではありませんでしたが、名前を覚えてもらうという意味では大成功だったと思います」と社長は振り返る。

そして確かな手応えを得た社長は、それ以降も断続的にイベントを開催。珪藻土塗り体験や自然素材・商品の体験・展示、子ども向けくじなど様々なアイデアでイベントを盛り上げ、また地域の人々に親しみのある市民会館など開催場所にも工夫を凝らしながら人々にリフォームの情報を提供してきた。だが一方で、リフォームを勧めることはなかったという。「当社のスタイルは来られた方のみご相談、ご提案させて頂くというものです。ですので、訪問営業も一切していません」と語る社長。そうして地域の人々の幸せな暮らしを第一に考え、絆を育んできたからこそ、同社に寄せられる信頼は篤いのだ。